

産後ケア事業の 宿泊型サービスを拡充

産後ケアは、出産後に安心して子育てができるよう、産科医療機関等や自宅で授乳指導などの母子への専門的ケアを受けることができる事業で、宿泊型・通所型・訪問型があります。

4月から、セントローズクリニックでは、夜間・休日であっても、急な不安を感じた時はいつでも相談できるようにしました。さらに、生後4カ月以降の赤ちゃんや兄弟も、一緒に「宿泊型サービス」を利用できる新体制へと進めました。

宿泊型サービス協力機関

- セントローズクリニック
- 三重中央医療センター
- ヤナセクリニック
- かつはら助産院

休日・夜間の相談先

セントローズクリニック
☎221-5823

「授乳がうまくいかない」「夜に急に不安になった」などいつでも相談できて安心！



最新の協力機関一覧はこちら

小学校の給食を無償化

国・県の補助金に、令和8年度は国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を併せて活用し、小学校の給食無償化を実施しました。また中学校についても、同交付金の活用により、平成28年から給食費の据え置きを継続し、物価高騰から子育て世帯の家計を支えます。



小学校

4,300円/月
↓
無償化

中学校

4,800円/月
↓
物価高に負けない！
H28から据え置き



任意予防接種の費用を助成

「子ども安心サポート任意予防接種費用助成事業」として、インフルエンザやおたふくかぜ等の接種費用を助成していきます。



- …市の財源
- …国・県の財源

こども誰でも通園制度の 実施施設を拡大

保育所等に通っていない子が、月10時間まで通園できる制度です。昨年10月に開始した香良洲浜っ子幼児園に加え、新たに私立保育所3施設、私立幼稚園2施設の計6施設へと受け入れを拡大。お住まいの地域から、より利用しやすくなりました。



こども誰でも通園制度を 新たに実施する施設



こどもには新鮮な刺激になり、親もリフレッシュできてよかったです！



高校生の医療費も 窓口無料化

令和6年9月に所得制限を撤廃し、小中学生も窓口無料に拡充した「こどもの医療費」の助成対象を、高校生年代（18歳の年度末）まで拡大しました。



保護者への子育て支援

子育てしやすい 環境づくり

■ おたふくかぜワクチン
 対象 接種日時点で、津市に住民登録がある満1歳～2歳のこども
 ※初回の接種に限る
 助成額 3500円

■ 骨髄移植などの理由に伴う再接種
 骨髄移植手術などの理由で、接種済みの定期予防接種の効果が期待できない人の再接種の費用を助成します。接種前に申請が必要です。
 対象 再接種日時点で、津市に住民登録がある20歳未満 ※医師に必要と判断された人に限る

次のページにも
続くよ！



休日の中学校部活動が 学校の垣根を越え「拠点型」へ

今年の夏から、平日は学校単位の部活動を継続しつつ、休日の運動部については複数の学校から集まって活動する「拠点型部活動」が始まります。今年度は9種目で実施を予定しており、多くのこども達が集まり、日頃の取り組みの成果を試したり、試合形式の練習をしたりするなど、活動の幅を広げます。

今後は、「認定地域クラブ活動」の創設を進めるなど、こども達が「やりたい」と思う運動や文化活動を楽しむ環境づくりをより一層進めていきます。

学校部活動



学校ごとに部活動を行いその学校の教員等が指導

拠点型部活動



各校から拠点に生徒が集まり学校の枠を越えて教員等が指導

白山地域の5つの小学校が 新しい1つの学校へと 生まれ変わります

令和11年度、大三小学校の場所に開校する新しい小学校。こは、こども達一人一人の「好き」や「もっと知りたい！」を育み、得意を伸ばす、学びの場となります。

校名や行事、学校のきまりなど、地域のこどもたちの声を聴きながら、みんなが通いたくなる、ワクワク感じっぱいの「未来への扉」を共に創り上げていきます。



大三小学校

こどもが主語の環境づくり①

好奇心はじける 学校づくり